

2012. 1. 13

高大連携講座

地震、火山の噴火の仕組みについて考えよう

講師

名古屋大学環境学研究科 地震火山・防災研究センター長

山岡耕春 教授



地震についての講義では、東北地方太平洋地震の最新データを交えながら、地震の起こる仕組み、震源の分布、マグニチュードの考え方などをわかりやすく解説していただきました。

山岡先生は本校の第1期卒業生で、理数科設立当時から連携講座でお世話になっています。

今回は、地震の震源の分布やマグニチュードと火山の噴火におけるマグマの上昇についての講義をしていただきました。



マグマが上昇する仕組みを、実験を交えて学びました。仮説と異なる結果には驚かされましたが、その仕組みを理解することができました。

直感だけに頼らず、論理的に考えることの重要性も感じ取ることができました。

協力 一般社団法人岐阜県発明協会大垣支会